

## またしても落石事故が発生！ 「飯田線落石事故に関する申し入れ」を提出！

2月2日、本部は会社に対し「飯田線落石事故に関する申し入れ」を行いました。この事故についてマスコミは「1月25日午前6時ごろ、飯田線三河榎原駅～湯谷温泉駅間で、中部天竜発豊橋行きの列車（2両編成）が線路上の直径約1メートルの落石に衝突した。脱線はせず、乗客10人と乗務員2人は無事だった。同線は中部天竜～本長篠間で運転を見合わせた。JR東海によると運転士が約100メートル手前でブレーキをかけたが間に合わなかったという」と報じています。今回の事故は、一歩間違えば脱線転覆という大惨事になりかねない事故です。

落石による事故は、過去にも高山線や名松線等でも発生しており、負傷者も発生しています。私たちは、度重なる落石事故に対する会社の安全対策に大きな疑問を持たざるを得ません。

本部は今回の事故の状況や原因、事故現場に落石検知装置や防護ネットなどが設置されていたのか。また、乗客や乗務員への会社の対応などについて申し入れを行いました。

### 申し入れ内容

1. 事故の概況と被害状況、事故原因について明らかにすること。
2. 事故現場に落石検知装置及び落石防護ネットが設置されていたのか明らかにすること。又、JR東海管内における、落石や土砂崩れに対するこれまでの安全対策を明らかにすること。
3. 今回の事故を受けて、落石や土砂崩れに対する今後の事故防止対策を明らかにすること。
4. 当該列車及び、今回の事故で遅延等の影響を受けた乗務員への対応を明らかにすること。
5. 当該列車及び、今回の事故で遅延等の影響を受けた乗客への対応を明らかにすること。
6. 自然災害による事故や運転事故の発生した場合は、直ちに労働組合に説明し協議の場を持つこと。

乗客と乗務員の安全を守るため  
会社は万全な対策を講じるべきだ！